

広島県からのお願い ～災害から命を守るために～

1月1日にM7.6の能登半島地震が発生しました。
地震はいつ、どこで起きるか分かりません。

南海トラフ巨大地震が発生すると
県内で最大震度6強の揺れや、
最大2m近くの津波が想定されます。

地震・津波の
疑似体験VR映像



いつ起きるか分からない地震に備えましょう。

令和6年1月 広島県

裏面の災害時の備えについて、ご一読ください。

平成13年芸予地震の被災写真



広島市西区 広電 西広島駅付近



広島市中区 平和大通り付近

Yahoo!防災速報アプリの「防災タイムライン」なら
津波による浸水区域など、自宅の危険度が分かります。



地震・津波に対応

POINT
1

住所を入力するだけで自宅周辺の地震による
揺れやすさや津波浸水想定区域が分かる

POINT
2

世帯構成に合わせた備蓄品や
災害種類ごとの避難先が確認できる

POINT
3

緊急時の行動確認のタイミングを
プッシュ通知でお知らせ

今すぐダウンロード!



写真は中国新聞社提供

災害への備え、できていますか？

「もしも」の地震に備える4つのポイント

Point 1 地域の災害リスクを確認しよう

お住まいの地域の津波による災害のリスクを確認しましょう。



県HP「高潮・津波ポータルひろしま」で、津波のリスクを確認できます。
自治体のハザードマップでも確認できます。

Point 2 避難先を確認しよう

もしもの時に、慌てないように、あらかじめ避難場所や、避難経路を確認しましょう。

県HP「みんなで減災 はじめの一步」で避難所の検索ができます。
自治体のハザードマップでも確認できます。



Point 3 家族との連絡方法を確認しよう

日中は、家族がバラバラで過ごしている可能性があります。電話がつかない場合に備えて、連絡手段や集合場所を決めておきましょう。



大きな地震の後、電話回線が混雑し、つながりにくくなります。混雑を避け、家族や知人の安否確認や連絡等を行うため「災害用伝言サービス」などが提供されます。

Point 4 家族と共有しよう

地震が起きたらどう行動するか、家族で共有しましょう。

県HP「地震への備えはできていますか」



備えよう

4つのポイントを、「地震・津波タイムライン」にまとめておくと、あなたと家族の行動がはっきりし、「もしも」の時、あわてずに行動できます ⇒

備えておこう

非常時持出品・備蓄品

ポイント 水・食料は最低でも… 3日分 できれば1週間分



誰でも簡単

家具類の転倒防止対策

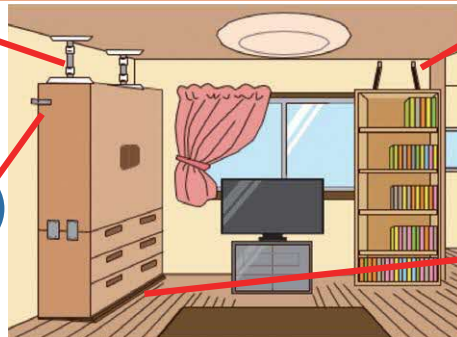
ポイント

- 壁などに直接固定する方法が効果的
- 上下が分離している家具は金具で連結
- 2種類以上の器具を組み合わせる など



ポール式固定具

L字型金具



ベルト式固定具

転倒防止ストッパー など

地震が発生したら「安全行動1-2-3」!

ゆれが収まったら



- ・火の始末!
- ・安全な場所へ避難!
- ・津波のおそれがあるときは、すぐに安全な高い場所へ避難!